

**団 体 名：** 特定非営利活動法人やまぐち里山ネットワーク

**所 在 地：** 美祢市大嶺町奥分 3073-2

**活動テーマ：** 里山の再生と、新たな里山文化の創造

( 活動紹介 )

**1 活動の目的**

荒廃の危機に直面する里山を、明るく人が入りやすい魅力的な里山へ再生し、人と里山との新たな共生環境を築き、里山の環境保全とその活用を図ることを目的にしています。

**2 これまでの活動内容等**

美祢市の秋吉台家族旅行村等を拠点に、木工体験や山登り、植物観察など年間を通じて、一般の方が森林と親しめる体験型交流イベントを企画・実施しています。

**◆ログビルダー養成講座の開催**

平成26年度から始めたログハウスをつくるログビルダー養成講座は、今年で4年目を迎えます。当初は養成講座からスタートし、多才な技術の習得と仲間づくりを図るため、ステップアップしながら、年20回を超える講習を行っています。

講座の成果となるログハウスの数々は、秋吉台家族旅行村で見ることができます。

**◆四季に合わせた里山体験プログラムの提供**

春の山菜学習に始まり、夏は竹を有効活用したソーメン流し、秋はきのこ観察、冬は火を使ったアウトドアクッキング等、その季節に応じたユニークなプログラムを提案し、様々な角度から里山との関わりについて考えてもらう機会をつくっています。

**◆里山林の保全活動**

過疎化・高齢化により手入れの行き届かない森林が増えているため、所有者に代わって、間伐や路網の整備に取り組み、里山林の保全を行っています。

また、間伐材の搬出も積極的に行い資源の有効利用にも取り組んでいます。

**◆県内の森林ボランティアグループの連携強化**

各地で活躍する森林ボランティアグループの知識や技術を活かした協力体制を築き、活動をさらに広めるため「ボランティアミーティング」や「里山のイベント」を開催するなど、県民にとって身近な里山が体感できるよう環境を整備するとともに新たなボランティアの育成を図っています。

**3 活動の展望**

人々の心に残る里山の環境を整備しながら、次代を担う子供たちに確実に里山の自然を残していきたい。ふるさとを思う心を里山で培ってもらいたいと考えています。



皮むきした丸太でログハウスづくり



竹を使ったバーベキューづくり